



## PwC Japan有限責任監査法人

### グローバル・リスクマネジメント・コンサルタント【GRC】

---

グローバル・リスクマネジメント・コンサルタント【GRC】：

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

---

#### Specific Information (External):

##### ■業務内容

PwCJapan有限責任監査法人のガバナンス・リスク管理・コンプライアンス・アドバイザリー部（GRC）では、様々な専門家が最新の情報と豊富な実務経験に基づき、大手金融機関、一般事業法人に対して以下のサービスを提供しています。

グローバル企業の全社リスク管理に関するアドバイザリーサービス グローバルに事業を展開する企業にとって、全社的なリスク管理やガバナンスの構築は喫緊の課題となっています。クライアントに対して、グローバル・リスク管理態勢／コンプライアンス態勢の構築や高度化、ERM (Enterprise Risk Management)、オペレーショナルリスク管理等に関する支援を行っています。

#### ● ガバナンスに関するアドバイザリーサービス

---

会社法改正、コーポレートガバナンス・コード運用開始など、日本企業のコーポレートガバナンスは大きな変革期にあります。そうした環境変化を踏まえ、クライアントにおけるガバナンス態勢の見直しや高度化について支援を行っています。

テクノロジーやデータ分析活用支援に関するアドバイザリーサービス リスクやコンプライアンス管理をテクノロジーを活用して高度化するGRCツールの導入に関して、ツールの選定、PMO業務、新プロセスの検討・導入等に関するサービスを提供しています。また、組織全体のリスクを包括的に把握し、リスクの顕在化を未然防止あるいは早期発見するため、データ分析の活用支援を行っています。

● リスク・コンプライアンス管理に関するアドバイザリーサービス 国内市場の飽和、市場のグローバル化の進展にともない、大手金融機関、一般事業法人ともに、近年、急速なグローバル化を進めています。クライアントにおけるグループ経営／グローバル経営の強化に呼応し、特に、グローバル・リスク管理態勢／コンプライアンス態勢の構築や高度化、ERM (Enterprise Risk Management)、オペレーショナルリスク管理等に関する支援を行っています。

● 内部監査、不正・不祥事対応に関するアドバイザリーサービス 国内外を問わず、著名な大企業による不祥事は後を絶ちません。大きな不祥事を起こしてしまった企業は、社会や市場からの厳しい目に晒され、最悪の場合企業の存続さえ危ぶまれる状況に陥ってしまいます。そうした状況の未然防止、或いは起きてしまった事案の再発防止の徹底へ向けて、内部監査態勢の構築や内部監査の実施、不正・不祥事対応の立案・実行等について支援を行っています。また、不正の予防や早期発見に向け、クライアントの企業風土やカルチャーの改革を推進する支援も行っています。

■当ポジションの特徴、魅力 専門性を有するマネジメント・コンサルタントとしてのキャリアを積んでいただくこととなります。ガバナンス・リスク管理・コンプライアンス等を中心に、主要なグローバル企業や国内企業が抱える経営課題に取り組む機会が数多くあります。当法人では、PwC海外事務所と連携しつつクライアントに対してグローバルベースでサービス提供を行っていますので、グローバル・プロジェクトを経験する機会が数多くあります。このため、グローバル・プロジェクト参画を通じてキャリアを磨きたい方、大きな仕事に取り組みたい方、企業・社会全体に大きなインパクトを与える仕事がしたい方におすすめるポジションです。自ら考え作り上げていくことにやりがいを感じる方には特におすすめます。

**研修についてはプロジェクトワークを通じたOJTが主体となりますが、当法人が提供する各種研修への参加（国内／海外）、外部団体等が主催する研修や海外カンファレンス等への参加も可能です。：**

Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

### Core Requirements(External):

#### ■応募要件

以下のいずれかを満たすような方はぜひご応募ください。また、ビジネスレベルの英語力（ビジネス上、クライアントとのやり取りができること）をお持ちであれば、お任せできる業務の幅が広がります。

● 大手コンサルティング会社や監査法人等（マネジメントコンサルティング、ITコンサルティング、金融コンサルティング等）での業務経験 ⇒3年程度以上の経験、当部の主要業務に関連するプロジェクト経験を有していることが望ましい（※1） ● 国内大手企業、グローバル企業（金融、製薬、総合電機等）での業務経験 ⇒5年程度以上の経験、企画部門や管理部門の経験者／当部の主要業務に関連する実務の経験をお持ちの方（※1）

※1：当部の主要業務に関連する知識や実務経験 ● コーポレートガバナンスに関する知識や実務経験（例：ガバナンス態勢の設計や運用、取締役会・各種委員会（法定／任意）・経営会議体等の設計や運用、関連規程類の策定・改訂、等） ● リスク管理（定性）に関する知識や実務経験（例：リスク管理に係る組織体の設計や運用、リスクアセスメント方法論の設計やリスク評価業務の実施、リスクモニタリング方法論の設計やモニタリングの実施、リスク報告の実施、等） ● コンプライアンスに関する知識や実務経験（例：コンプライアンスに係る組織体の設計や運用、コンプライアンスリスクアセスメント方法論の設計やリスク評価業務の実施、コンプライアンスリスクモニタリング方法論の設計やモニタリングの実施、コンプライアンス報告の実施、等） ● 内部監査に関する知識や実務経験（例：内部監査に係る組織体の設計や運用、内部監査プロセスや方法論の設計や運用、内部監査の品質評価の実施、内部監査実務の実行、等） ● テクノロジーを活用したリスク管理／コンプライアンス等の高度化に関する知識や実務経験（例：アナリティクス／ダッシュボードツールを活用した分析や可視化、各種ツールの要件定義と導入、ロボティクスを活用した業務の効率化、AIを活用した規制関連情報の収集・分析、等）

**Treatment:**

### コンサルティング会社の方：

---

今まで経験してきたコンサルティングスキルを活かしつつ、GRCに関する専門性が身につきます。GRCの領域は日本企業のグローバル化の流れの中で重要性は今後も高まります。業務の需要に対して人材が常に不足している領域でコンサルタントとしての付加価値を付けることが可能です。

事業会社のリスク、コンプライアンス部門の方： 今まで経験してきた領域を活かしつつ、G/R/Cの各領域に閉じずに戦略策定を含めて領域をGRC全体に広げることが可能です。GRC領域は欧米の方が日本よりも進んでおり、PwCのグローバルネットワークを活用し最先端のGRCに関する知識・経験を積むことが可能です。

### 事業会社の内部監査部門の方：

---

今まで経験してきた監査スキルを直接内部監査サービスに活かすことが可能です。また内部監査に閉じずにGRC領域にスキル・経験を広げることが可能です。内部監査では指摘から提言までで終わることも多いですが、GRC領域は設計から実行支援までより広い範囲で業務に関わることが可能です。またクライアント課題に対して能動的に関与することが可能です。PwCはデータアナリティクスなど内部監査の先端的なナレッジ・方法論を有しておりグローバルレベルでの内部監査スキルを積むことも可能です。英語が出来る方は海外の内部監査にも従事していただきます。

### ■近年の案件例：

---

- ・ 保険会社の株式会社化に伴うガバナンス整備、一般事業法人に対するグループガバナンス整備支援
- ・ 製薬会社、金属会社に対するグループレベルでの全社的リスク管理（ERM）の導入および評価支援
- ・ 製薬会社に対するコンプライアンスアナリティクス支援（テキストマイニング、クラスター分析等）
- ・ 製薬会社に対するサードパーティリスク管理の高度化
- ・ 精密機械会社に対する輸出入規制対応、FCPA対応支援
- ・ 保険会社の募集コンプライアンス高度化支援、データアナリティクス支援、3つのディフェンスラインの高度化支援
- ・ メガバンク、銀行、証券グループ、金属会社に対するコンダクトリスク管理高度化、行動規範策定、リスクカルチャー評価支援、ワークショップ支援
- ・ GRCテクノロジーツールの導入支援
- ・ 総合電機に対する海外内部監査コソース支援（データアナリティクス支援含む）
- ・ メガバンク、証券グループ、保険グループに対する内部監査の外部評価（EQA）
- ・ メガバンクに対する3つのディフェンスラインの再整理、再整理に伴う内部監査機能の再編、RPA導入支援
- ・ メガバンクに対する内部監査メソッドロジーのグループ共通化支援、データアナリティクス支援
- ・ PwC海外と連携したアジャイル監査手法の導入、コソース

当チームパートナー：辻田 弘志

---

